

## 戌亥櫓

昔の日本では、方位を十二支の動物で表すことがありました。この櫓の名前は「戌（犬）」と「亥（猪）」の漢字からなり、本丸北西部にある西出丸の「北西」の隅に位置していることを示しています。櫓は 2003 年に復元されたものです。南側の石垣も同様に、1874 年から 1945 年まで帝国陸軍が城を占領していた際に取り壊された元の石垣を復元したものです。2016 年の地震では、櫓の下の石垣が崩壊し、角石の上で辛うじてバランスを保っている状態です。